

高出力レーザーダイードシリーズ KLC435FS01WW

小型・高出力 1.7W 紫色 (402nm) 半導体レーザー

nuvoton

製品の魅力

高出力 1.7W を実現

紫色レーザー
(波長 402nm)

信頼性の高い
TO-56 CAN パッケージ

産業用途に最適化

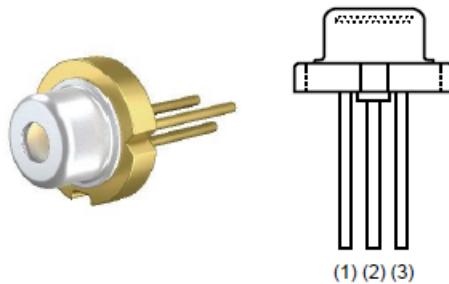
コンパクト設計で
組込みやすい

製品特性/アプリケーション

製品画像

■ 特性

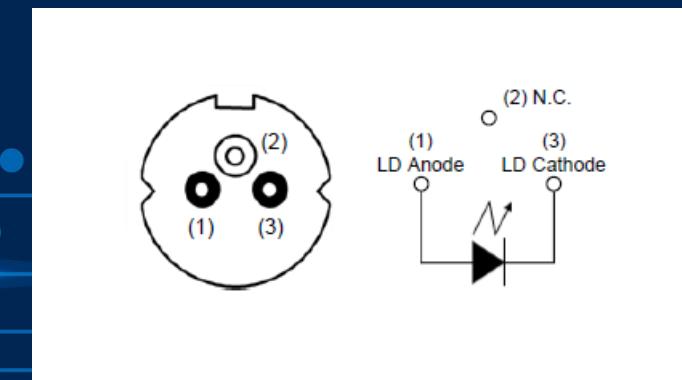
- ・横モード：マルチモード
 - ・波長：402 nm (Typ.)
 - ・パッケージタイプ：TO-56 CANパッケージ
 - ・定格光出力：1.7W*
 - ・動作ケース温度 (Tc) : 0 °C ~ +30 °C*
 - ・エミッターサイズ：20 μm x 1 μm
- *動作ケース温度が 40°C の場合、
定格光出力は1.3Wとなります)



パッケージ

■ アプリケーション

- ・レーザー直接描画露光
(レーザーダイレクトイメージング / LDI)
- ・材料加工
- ・分析、計測
- ・ディスプレイ
- ・その他の産業用途



ピン配置

製品の説明

KLC435FS01WWは、波長402nmの紫色半導体レーザーで、コンパクトな設計ながら1.7Wの高出力を実現します。TO-56CANパッケージを採用し、高出力と長期信頼性を兼ね備えており、産業用途に最適です。また、水銀ランプのh線(402nm)の代替光源としてもご利用いただけます。

絶対最大定格

Item	Symbol	Value	Unit	Condition
Output power	P_o	1.9	W	CW
Operating case temperature	T_c	0 ~ +30	°C	CW
Storage temperature	T_{stg}	-40 ~ +85	°C	-

電気的および光学的特性

$T_c = 25^\circ\text{C}, \text{CW}$

Item	Symbol	Min.	Typ.	Max.	Unit	Condition
Threshold current	I_{th}	-	195	285	mA	-
Operating current	I_{op}	900	1,020	1,200	mA	1.7W
Operating voltage	V_{op}	-	4.3	5.1	V	1.7W
Wavelength	λ	395	402	405	nm	1.7W
Beam divergence	Parallel ¹⁾	Θ_h	8	14	deg	1.7W
	Perpendicular ¹⁾	Θ_v	-42	47	deg	1.7W

本書に記載の製品および製品仕様は、改良などのために予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
したがって最終的な設計、ご購入、ご使用に際しましては、事前に最新の製品規格書または仕様書をお求めの上、
ご確認ください。

*このカタログの記載内容は2025年11月21日現在のものです。

お問い合わせはこち



株式会社マクニカ
アルティマカンパニー

〒222-8561 横浜市港北区新横浜1-6-3 マクニカ第1ビル



マクニカキャラクター タナベ

タネ
まく、
MACNICA